



朝東っ子だより

令和5年1月号 令和6年1月9日発行

川口市立朝日東小学校

【学校教育目標】よく学ぶ子 心の豊かな子 じょうぶな子 児童数 1年生56名 2年生56名 3年生56名 4年生58名 5年生59名 6年生50名 計337名



辰のごとく 天まで昇れ 朝東っ子！

～ 学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子 ～



校長 齊藤 敦史

あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、穏やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

また、1日に発生いたしました「令和6年能登半島地震」により被害に遭われた方々には、心より御見舞いを申し上げます。被災地の皆様の安全と、一日も早い復興、平穏な日常が戻りますことを、心より御祈念申し上げます。

さて、本日より、3学期53日間の学校生活が始まりました。静かだった学校にも、子どもたちの元気な笑顔と明るい声が戻ってまいりました。

始業式の講話では、子どもたちに「3学期には、1年を振り返ってまとめを行う」とことと「目標を立て、努力して継続する」ことについて話しました。

まさに「一年の計は元旦にあり」のとおり、令和6年が実り多き年になることを願い、年頭に立てた目標の達成に向けて、共に歩みを進めてまいりたいと思います。

併せて、今年から新五阡円札に登場する津田 梅子(つだ うめこ)先生の話もしました。明治維新の激動の時代に生き、英語教育の発展に尽力すると共に、女性の地位向上を目指して津田塾大学を創設する等、女子高等教育の先駆者として活躍された偉人です。『何かを始めることは易しいが、それを継続することは難しい。成功させることはなお難しい。』という彼女が遺した名言を引用し、朝東っ子にも、年頭にたてた目標の継続をお願いしました。ぜひ、ご家庭でも話題にいただき、3月末には、朝東っ子皆が大きな成果を出して卒業・進級できることを願い、夢や目標に向かって努力するお子様と一緒に励ましていただければ幸いです。



津田塾大学より提供された写真

ところで、今年の干支は「辰(たつ)」です。辰(たつ)は十二支の中で最も躍起の良い干支と言われており、行いを継続することで様々な願いが叶うだけでなく、あらゆる物事を良い方向へと導いてくれるとも言われています。また、辰(たつ)は、十二支の中で唯一、空想上の生き物であり、成長や隆盛の象徴として、努力次第では前例のない幸運や繁栄を得る干支のようです。

辰(たつ)に倣い、目標達成を目指して努力を継続することで、本校が、そして朝東っ子の皆さんが、まるで天まで昇るような勢いで大きな成長を遂げられるよう、ご家庭や地域の皆様のお力添えをいただきながら、我々教職員も子どものために最大限の努力を継続する・・・、まさに「オール朝日東小」で教育活動を力強く進めてまいります。

今年度も残りあと僅かとなりました。ご家庭や地域の皆様におかれましては、昨年同様「学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝東っ子」の思いを共有していただき、3学期も引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。